

令和3年度10月（後期）

転 部 要 項

— 通学課程から通信教育課程へ —

日本大学通信教育部

「転部制度」

転部は日本大学の各学部間（通信教育部を含む）を離籍することなく、異動することを行います。

※同一学部間（通学課程⇔通信教育課程）の異動は「転籍」といいます。

※通信教育部内での学部・学科間の異動はこの制度に含まれません。

募集要項

1 募集定員

通信教育部正科生の定員内

2 出願期間

令和3年7月10日（土）～9月30日（木）

※受講希望のスクーリング等により出願期間が異なりますので、別紙「スクーリング等を希望する場合の出願書類の締切日」をご確認ください。

3 出願資格

本学の学部（通学課程）に1年以上在籍していること。

※修得単位数に制限はありません。

※休学中の場合は、所属学部へ復学する必要があります（詳細は、所属学部の教務課へ必ず事前に相談してください）。

4 学 年

原則として令和3年4月1日時点での通学課程における学年とします（休学等の学籍状況により学年が変更となる場合があります）。

なお、通学課程での学年が4学年以上の者は、在籍年数に関わらず3学年転部となります。

5 修業年限及び在学年数

転部年次	修業年限（卒業に必要な年数）	在学年限（在学できる最長年数）
1 学年転部	4 年	1 2 年
2 学年転部	3 年	1 1 年
3 学年転部	2 年	1 0 年

（例）令和3年10月（後期）に3学年転部した場合、最短での卒業は令和5年9月となります。

6 出願書類

①	転部・転籍志願書	通信教育部入学課で配布
②	学籍簿	
③	保証書	
④	志望理由書	
⑤	成績証明書	所属学部の教務課に発行を依頼してください。

7 出願方法

必要事項を記入の上、**通信教育部入学課**にご提出ください。

※提出書類は返還しません。

8 選考方法

書類選考。ただし、必要に応じて面接を実施します。

9 単位の認定

通学課程で修得した単位は、授業科目区分を確認した上で最大62単位（経済学部及び商学部は最大74単位）認定します。認定単位は、通学授業（スクーリング）で修得したものとします*。

授業科目区分ごとの認定単位数は、転部許可後に通信教育部が発行する「単位認定票」で確認してください。

なお、教職課程に関する科目は認定を行いませんので、通信教育部において免許状取得に必要な科目を修得する必要があります。

※通信教育部で卒業するには、認定単位を含めて30単位以上スクーリング（メディア授業含む）で修得する必要があります。

10 二重学籍の禁止

転部と同時に、学校教育法に定める他の大学院・大学・短期大学に在学することはできません。

11 転部時に必要な令和3年度納入金（転部諸費用）

内訳 通学課程の入学年度	選考料	授業料 (年額)	補助教材費 (年額)	校友会準会員 会費(年額)※	合計
平成26(2014)年度以前	10,000 円	90,000 円	5,000 円	3,500 円	108,500 円
平成27(2015)年度以降	10,000 円	100,000 円	5,000 円	3,500 円	118,500 円

※委託徴収金

12 転部後の主な納入金

① 次年度以降の年度納入金

■次年度以降は、下記金額を年度ごとに銀行窓口又はATM、インターネットバンキングから一括納入してください（分納はできません）。

内訳 通学課程の入学年度	授業料 (年額)	補助教材費 (年額)	校友会準会員 会費(年額)※	合計
平成26(2014)年度以前	90,000 円	5,000 円	3,500 円	98,500 円
平成27(2015)年度以降	100,000 円	5,000 円	3,500 円	108,500 円

※委託徴収金

② スクーリング受講料とメディア授業受講料

■受講するには、その都度、受講申込・受講料の納入が必要です。

形態 項目	昼間 スクーリング	夏期 スクーリング	東京 スクーリング	夜間 スクーリング	地方 スクーリング	メディア 授業
1 講座	10,000 円				13,000 円	20,000 円

※1 スクーリングでの「情報概論」の受講には、コンピュータ等実習料3,000 円が別途必要です。

※2 原則として、所定単位の半分の単位数で開講されます。

③ その他

■該当者のみ以下の納入金が必要です。

卒業論文指導費	卒業論文審査料	総合面接試験料	教育実習費	教職実践演習受講料	介護等体験費
5,000 円	10,000 円	10,000 円	25,000 円※	10,000 円	16,000 円

※教育実習の際、別途実習校への謝礼金が発生する場合があります（目安10,000～20,000 円）。

注）転部後の納入金は、年度によって改定することがあります。

■出願から学修開始まで

手続	どこに	必要書類
転部の申出	通信教育部入学課に申し出て、転部書類等を受け取る。	
成績証明書の入手	所属学部 の教務課 で「成績証明書」の発行を受ける。 その際に転部希望である旨を所属学部教務課に伝えてください。	
出願書類提出前の早い段階で、必ず通信教育部のオンライン・窓口マンツーマン入学相談を行い、学修方法等を理解してください。		
書類提出	通信教育部入学課に転部志願書類を提出。	転部志願書, 学籍簿, 保証書, 志望理由書, 成績証明書
所属学部へ通知	通信教育部入学課から所属学部教務課に転部志願の旨を通知	
学費等の納入	通信教育部から送付される「入学者納入金振込依頼書」で指定の金額を納める。	入学者納入金振込依頼書
選考	書類選考を行います。必要に応じ面接を実施することがあります。	
許可	転部許可に関する書類（転部許可書、学生証等）を個別に通信教育部から送付	
補助教材の送付	「学修要覧」, 「教材要綱（通信授業の手引）」, 「レポート用紙」等を送付	
履修届の提出 配本申請	卒業等に必要科目を確認し、履修登録を行う。 「印刷教材」（教科書）が必要な科目の配本申請を行う。	
教材入手 学修開始	「印刷教材」を送付、学修を開始	

13 身体等に障がいのある方の入学について

本学では、学生の皆さんにより良い学修環境を提供できるよう鋭意改善を図っておりますが、個々人の身体等の障がい状況に必ずしも対応できるものではありません。学校行事に参加するため介護者が必要になる場合には本人自身で介護者を確保することが必要です。

つきましては、身体等に障がいがあり、就学上特別な配慮を必要とする方は以下の事項を参照の上、出願前のできるだけ早い時期に窓口又は電話により必ず入学課にお申し出ください。

大学所定の調査票のほか障がい者手帳・健康診断書等の提出をお願いする場合や、必要に応じて市ヶ谷校舎にて面談を実施させていただくことがございますのであらかじめご了承ください。

- ① スクーリングや科目修得試験等で手話通訳者、ノートテイク、介護者等を本学で用意することはできません。
- ② 点字・拡大文字による教材、音声による教材（録音テープ・CD等）等を本学で用意することはできません。
- ③ スクーリングや科目修得試験等に際しての別室での受験、試験時間の延長はできません。
- ④ 本学の諸施設において利用不便な場所、困難な場所があります。
- ⑤ 入学前に障がいについての申出の無い場合は、入学後、十分な対応ができない場合があります。
- ⑥ 大学側の特別な配慮を必要とされる場合、施設の関係上、入学を遅らせていただくお願いをする場合があります。

上記は代表的な事例を列挙したものです。その他、大学の現状において対応できないことがあります。

個人情報の保護について

日本大学通信教育部では、入学志願書等の出願書類、科目修得試験申込み及び各種証明書申請手続き等により取得した学生本人及び保証人等の個人情報は、入学手続き、教育、研究及び学生支援の円滑な運営に必要な範囲で書類等の送付及び学生データの統計処理等に利用いたします。また、日本大学が設立する事業会社からの就学環境支援等を目的とした案内に利用いたします。

なお、通信教育部は、上記業務の一部を第三者機関に委託する場合があります。この場合、通信教育部及び当該業務の委託を受けた第三者機関は、利用目的の達成に必要な範囲を超えて学生の個人情報を利用することがないよう情報の管理については万全を期す所存です。

また、校友会に対して、準会員としての個人情報、あるいは卒業が決定した場合は、校友会会員としての個人情報を提供いたしますので、御了承願います。

「転部志願書」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかい書でペン又はボールペン等の消えない筆記具で記入してください。
- ② 右記の記入例を参照し、正確に記入してください。
- ③ 訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ④ 数字は「算用数字」（例：1, 2, 3, ……）を使用してください。

2 志望学部・学科、氏名、現住所欄

- ① 志望する学部・学科（専攻）に丸を付してください。
- ② 氏名・生年月日・本籍地等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ③ 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「〇〇様方」と記入してください。
- ④ 電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は、“(呼)”と記入してください。

3 証明写真貼付

1年以内に撮影した正面上半身脱帽の写真を貼付してください。
「転部・転籍志願書」, 「学籍簿」にそれぞれ1枚ずつ合計2枚必要となります。

4 学歴欄

中学校卒業から記入し、卒業・修了・退学年月、学校名を記入してください。

高等学校卒業程度認定試験合格者は、「高等学校卒業程度認定試験合格」欄に、合格年月を記入してください。

学歴コードは以下の表から該当するコードを記入してください。

学歴 コード	全日制高 校（普通）	全日制高 校（専門）	定時制高 校（普通）	定時制高 校（専門）	通信制高校	高専卒業	高専3年 修了	高認合格	その他
	0 1	0 2	0 3	0 4	0 5	0 6	0 7	1 2	9 9

5 誓約書欄

学生氏名は、本人が署名・捺印してください。

6 その他の注意事項

- ① 出願書類等が不備の場合、転部選考が遅れます。記入漏れや誤り、書類の不足等がないよう注意してください。
- ② 出願後に、志願種別・学部・学科（専攻）の変更はできません。
- ③ 提出した書類は、転部許可・不許可を問わず返還しません。

記入例

令和3年度 転籍・転部 志願書

志 願 学 部 ・ 学 科							転籍・転部期		
学 部 ・ 専 攻 部 門							4月	10月	
法		文理			経済	商			
法律学 科	政治経済 学 科	文学専攻 (国文学)	文学専攻 (英文学)	哲学 専攻	史学 専攻	経済 学科	商業 学科	性別 男 女	
氏名	フリガナ ニホン タロウ					生 年 月 日		本籍地 (国籍)	
	日本太郎					(西暦) 1999年10月 4日 (満21歳)		東京都	
現住所	フリガナ トウキョウト チョダク クダンミナミ					自宅電話 03 - 0000 - 0000			
	〒 102 - 8005					携帯電話 090 - 0000 - 0000			
	東京都千代田区九段南4-8-28					メールアドレス nichidai@nihon-u.ac.jp			
学歴	入学					卒業・退学・修了等			
	学歴コード : 01					5ページ4の 学歴コードから選択			
	2014年 4月 私立 日本大学 高校入学					2017年 3月 私立 日本大学 高校卒業			
	2017年 4月 私立日本大学 理工 学部 電気工 学科 入学					現在 3 学年在学中			
	年 月 立 入学					年 月 立 卒業・退学・修了			
勤務先	(勤務先名称)								
	電話番号 () 内線 () ※勤務先への連絡 (可・不可)								
資格取得 奨学金 減免等	取得希望の教員免許状 中学校 種 (教科) 高等学校1種 (教科)				※日本学生支援機構奨学金 (借用中・終了・無) 借用開始: 年 月 から 奨学生番号:		※災害罹災時等特別減免申請 (有・無) 罹災原因:		
	学芸員		司書教諭				震災等で被災し、大学から学費を減免されている方は、「有」に○をし、詳細を記入		
学 費 支 弁 者	本人		借用中の場合は、必ず所属学部の学生課へ申し 出ること。継続には、条件があります。		氏名: 本人から見た続柄: 電話番号:				
			保証人		その他				

誓 約 書

令和 ●年●月●日

日本大学通信教育部長 殿

私は、貴部に転籍・転部の上は、学則等の学内諸規定に従うことを誓約いたします。

学生氏名 日本太郎 (印)

「学籍簿」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかい書でペン又はボールペン等の消えない筆記具で記入してください。
- ② 右記の記入例を参照して、正確に記入してください。
- ③ 太線内を漏れなく記入してください。
- ④ 訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ⑤ 数字は「算用数字」（例：1, 2, 3, ……）を使用してください。

2 学部学科・氏名・現住所欄

- ① 希望する学部学科（専攻）を記入してください。
- ② 氏名・生年月日・本籍地等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ③ 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「〇〇様方」と記入してください。
- ④ 電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は、“(呼)”と記入してください。

3 証明写真貼付

1年以内に撮影した正面上半身脱帽の写真を貼付してください。
「転部・転籍志願書」, 「学籍簿」にそれぞれ1枚ずつ合計2枚必要となります。

4 学歴欄

高等学校卒業から記入し、卒業（見込）・修了・退学年月日、学校名を記入してください。
高等学校卒業程度認定試験合格者は、学歴欄最後の欄に合格年月日を記入してください。
なお、大学入学については、高等学校卒業欄の下欄に記入してください。

5 保証人欄

保証人は成人で父母、配偶者等の身元の確かな方を記入してください（保証書と同一の人物としてください）。

6 その他の注意事項

- ① 出願書類等が不備の場合、転部選考が遅れます。記入漏れや誤り、書類の不足等がないよう注意してください。
- ② 出願後に、志願種別・学部・学科（専攻）の変更はできません。
- ③ 提出した書類は、転部許可・不許可を問わず返還しません。

記入例

学 籍 簿

新しい学生番号が入りますので、
記入しないでください

⑨ 太枠内をすべて記入すること

入 学 年月日	年 月 日	離 籍 年月日	年 月 日	卒業・退学・除籍
学部・学科 (専攻)	商 学部 商業 学科 専攻 ()	生年月日	(西暦) 1999 年 10 月 4 日生 (21歳)	2021年10月1日現在の年齢を記入
フリガナ	ニホン	タロウ	⑩ 男 ・ 女 本籍地 (外国籍の方は国籍)	東京都
氏 名	日 本	太 郎		
現 住 所	〒 102 -8005 東京都千代田区九段南 4-8-28		自宅電話	03-0000-0000
			携帯電話	090-0000-0000
入 学 前 学 歴	2017 年 3 月 31 日	日本大学 高等学校卒業 (神奈川 都道府県)		
	年 月 日	入学 卒業・修了・退学		
	年 月 日	卒業・修了・退学		
	年 月 日	高等学校卒業以降の学歴を全て記入すること。		卒業・修了・退学
	年 月 日	高等学校卒業程度認定試験合格		
転 入 者 の み 記 入	2017 年 4 月 1 日	日本大学 理工 学部 電気工 学科 入学		
保 証 人	フリガナ	ニホン	ジロウ	本人との続柄
	氏 名	日 本	次 郎	父
	住 所	〒 102 -8005 東京都千代田区九段南 4-8-28		自宅電話
				携帯電話
				03-0000-0000 080-0000-0000
備 考				
学籍異動	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
卒業論文	題 目			
	主 査		副 査	
総合面接 試 問	試 問 者			評 価 (S・A・B・C・D)
				印

日 本 大 学 通 信 教 育 部

「保証書」記入上の注意

1 共通事項

- ① 本人がかい書でペン又はボールペン等の消えない筆記具で記入してください。
- ② 記入例を参照して、正確に記入してください。
- ③ 太線内を漏れなく記入してください。
- ④ 訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、その上に捺印してください。修正液や紙貼りでの訂正はできません。
- ⑤ 数字は「算用数字」（例：1, 2, 3, ……）を使用してください。

2 志願者本人が記入する欄

- ① 氏名・生年月日等は、戸籍抄本に記載されているとおりに記入してください。
- ② 現住所は詳細に記入し、同居、下宿、寮、勤務先などの場合は「〇〇様方」と記入してください。
- ③ 保証人は成人で父母、配偶者等の身元の確かな方を記入してください（学籍簿と同一の人物としてください）。

3 保証人本人が記入する欄

- ① 保証人は成人で父母、配偶者等の身元の確かな方にお願いし、保証人本人が署名・捺印してください。本人が成年、未成年を問わず、必ず保証人の署名・捺印が必要となります。

記入例

保証書

2 志願者本人が記入

令和 ● 年 ● 月 ● 日

(記入日)

日本大学学長殿

入学者本人	氏名	日大 二郎		生年月日	1999 年 10 月 4 日
	学部	商学部	専攻	商業学科	
	現住所	〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28 電話番号 03 (0000) 0000			

保証人	氏名	日大 一郎	入学者本人との関係	父
	現住所	〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28 電話番号 03 (0000) 0000		
	勤務先名称	桜門株式会社 電話番号 03 (5275) 8933		

1 私は、上記入学者が在籍期間中、上記入学者に係る諸問題が発生した場合は、直ちに貴学と連絡を取り合い、問題解決に向け、連携して対処します。

保証人氏名 (保証人自筆)	日大 一郎	
------------------	-------	---

※保証人本人が必ず自署してください。

2 私は、上記入学者の在籍期間中の学費(授業料)について、上記入学者と連帯して支払います。また、上記入学者が故意又は過失により貴学に損害を与え、その損害額を請求された場合は、上記入学者と連帯して支払います。ただし、上記の学費及び損害金に関する保証の上限額は、上記入学者が入学する学部・学科の標準修業年限分の授業料相当額(下記参照)とします。

保証人氏名 (保証人自筆)	日大 一郎	
------------------	-------	---

※保証人本人が必ず自署してください。

※標準修業年限分の授業料相当額一覧(令和3年度通信教育部入学者)

入学種別	標準修業年限分の	学年・授業料
正科生	科目履修料	4年次 100,000円
		4年次 100,000円
		4年次 100,000円
		4年次 100,000円

3 保証人本人が署名・捺印

※いかなる場合においても、保証人は必要です、

「志望理由書」記入上の注意

志望理由書は、志願者全員が提出してください。

指定用紙に消えないペン又はボールペンを使用し、かい書で丁寧に書いてください(志願者本人の自筆)。
パソコンによる作成・印刷は認めません。

字数については、350字以上400字以内にまとめてください。

参考：転部と編入学の違い

通信教育部で学修する方法としては、転部のほかに編入学することによっても可能です。
それぞれ特徴（メリット・デメリット）がありますので、下表を参考としてください。

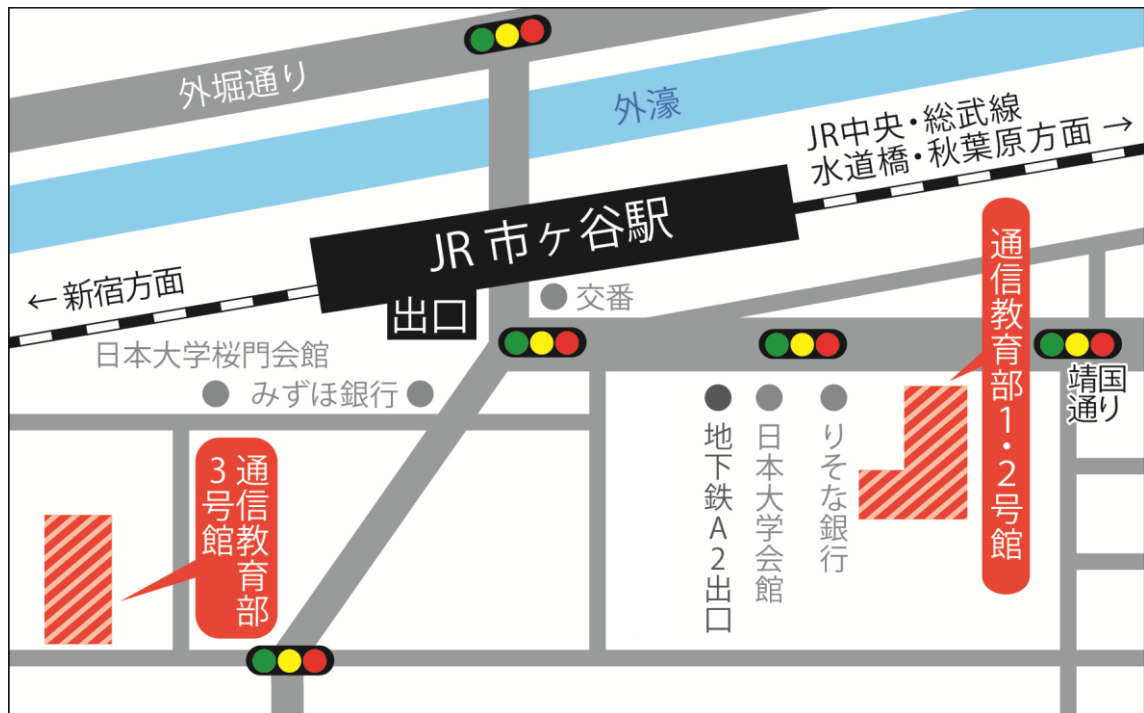
【転部】在学を継続したまま、通信教育部へ異動する。

条件 \ 転部学年	1年	2年	3年
学 部 在 学 年 数	1年以上在学		2年以上在学
学 部 修 得 単 位 数	制限なし		
認 定 単 位 数	通学課程で修得した単位は、授業科目区分を確認した上で最大62単位（経済学部及び商学部は最大74単位）認定する（スクーリング）で修得したものとして認定）。		
修 業 年 限	4年	3年	2年
最 長 在 学 年 限	12年	11年	10年
手 続 時 期	学部在学中〔学部の定める期限まで〕		
出 願 先	通信教育部入学課		
特 徴	・修得単位が30単位に満たなくても、単位が認定され、継続して学修できる。 ・所属学部で修得した単位を卒業単位に使用できる。 ・スクーリングとしての単位認定が可能。 ・退学せずに通信教育部に異動できる。		

【編入学】一旦学部を退学し、あらためて通信教育部へ入学する。

条件 \ 編入学年	2年	3年
学 部 在 学 年 数	1年以上在学（休学期間含まず）	2年以上在学（休学期間含まず）
学 部 修 得 単 位 数	30単位以上修得	60単位以上修得
認 定 単 位 数	最大31単位	最大62単位
修 業 年 限	3年	2年
在 学 年 数	11年	10年
手 続 時 期	学部退学後（要退学証明書等）〔前期：5月末まで、後期：10月末まで〕	
出 願 先	通信教育部入学課	
特 徴	・卒業単位に使用できる既修得単位に上限がある。 ・規定修得単位数に満たない場合は1年入学になる。 ・時間をおいてから学修を開始することができる。 ・スクーリングとしての単位認定は不可。 ・通学課程を退学する必要がある。	

【校舎案内】



<通信教育部1号館>

〒102-8005 東京都千代田九段南4-8-28

JR中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車 徒歩3分

都営地下鉄新宿線、東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅A2出口から 徒歩2分

<通信教育部3号館>※相談には事前予約が必要です。

〒102-8251 東京都千代田五番町12-5

JR中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車 徒歩4分

転籍について不明な点がある場合は、**通信教育部入学課**へお問い合わせください。

電話	窓口
Tel : 03-5275-8933 (平日) 10:00~18:00 (土曜) 9:00~13:00	通信教育部3号館 1階入学課 完全予約制のため、以下のQRよりお申込みください。 

※本学通信教育部ホームページのNews&Topicsより事務取扱時間をご確認のうえ、ご連絡ください。

